

報道関係各位

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

代表取締役社長 野崎 秀則

自動運転技術の社会受容性向上のため小学生等を対象に試乗会を実施します

株式会社オリエンタルコンサルタンツ(所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則)は、一般財団法人塩尻市振興公社(所在地：長野県塩尻市、理事長：古畑耕司)を代表団体とする自動運転車両の実証実験に参画しており、この度、自動運転技術を広く理解いただき、社会受容性の醸成を促進することを目的に塩尻市立桔梗小学校の生徒等を対象としたEVバス型自動運転車両の試乗会等を実施しますのでお知らせいたします。

本実験は、EV(Electric Vehicle/電気自動車)車両を用いて、運転者が操作の責任を持った上で、特定の条件下においてハンドルやアクセル、ブレーキなどの操作をシステムが自動で行う「自動運転レベル2」で、桔梗小学校の生徒(4年生～6年生)を試乗対象とした校内(グラウンド)の走行と、一般市民を試乗対象として桔梗小学校周辺の一般公道(約1.2km)を走行します。

当社は、今後も、塩尻市において新モビリティの技術導入に向けた検証を進め、地域の規模や地域特性に応じた交通まちづくりを推進して参ります。

【実証の目的】

塩尻市は、2つのJR駅を中心にそれぞれ形成された市街地とその周辺に点在する農山村地域からなるコンパクトな田園都市で、コミュニティバスを中心とした地域公共交通が運用されていますが、ドライバーの担い手不足や、移動ニーズと路線・ダイヤとの乖離等の課題解決を行うことが必要となっています。本実証実験は、塩尻市が抱える交通課題解決に向け、新モビリティの技術導入に向けた検証を進めていくための実験です。今回で3度目となる本試乗会では、小学生にも自動運転技術を体験していただき、社会受容性を醸成することを目的としています。

【実証実験の概要】

期間：2022年11月8日(火)～11月13日(日)

※8日(火)～10日(木)は、桔梗小学校4～6年生を対象とした校内走行

※11日(金)～13日(日)は、一般市民を対象とした一般公道走行

運行時刻：午前10時から20分間隔で計12便/日を運行(一般公道走行の対象日)

周遊ルート：塩尻消防署南側駐車場から桔梗小学校及び塩尻消防署を囲う約1.2km

所要時間：約10分

詳細はこちらよりご確認頂けます

<https://www.city.shiojiri.lg.jp/soshiki/10/25908.html> (長野県塩尻市ホームページ)

【実施体制について】

全体統括：一般財団法人塩尻市振興公社、塩尻市

実証実験統括：アイサンテクノロジー株式会社

協力企業：株式会社オリエンタルコンサルタンツ、株式会社ティアフォー、損害保険ジャパン株式会社

【(株)オリエンタルコンサルタンツの役割】

- ① 桔梗小学校内及び一般公道での実証走行の運営支援
- ② 自動運転車両の乗車モニター等へのアンケート実施・評価
- ③ 小学生向け自動運転講義資料及び教材の制作 等

【実験車両】

タジマモーターコーポレーション製 GSM8(手動運転車両/10名乗り)



【小学生配布用の教材】

自動運転技術の社会受容性向上のための教材

自動運転車両のヒミツ①

カメラ

- カメラは自動運転の目の役割をするよ
- 信号の色を見分けたり、隠れた場所から自動運転車両を見守るために、色々なカメラが行っているよ

3Dレーザー (LIDAR)

- 3Dレーザーは自動運転の目の役割をするよ
- 目に見えないレーザー光を使って、道路上の障害物を見つけたり、周りの建物との距離を測るよ

自動運転車両のヒミツ②

3Dマップ(高精度3次元地図)

- 色々な計測技術を組み合わせて、自動運転車両が走行するための3Dマップ(高精度3次元地図)を作るよ
- 自動運転車両が走るために必要な、道路や建物の位置が3Dで描かれているよ

自動運転ソフトウェア

- 自動運転ソフトウェアは3Dレーザーやカメラ、3Dマップ(高精度3次元地図)などから得る道路の位置を認識しながらクルマを正しく走らせるための役割をしているよ

塩尻じどううんてん すざろく

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
 株式会社オリエンタルコンサルタンツ
 TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
 URL: <https://www.oriconsul.com/>
 統括本部 伊藤・丸山・門司